

# iPad を使って 会場調査を 実施できます

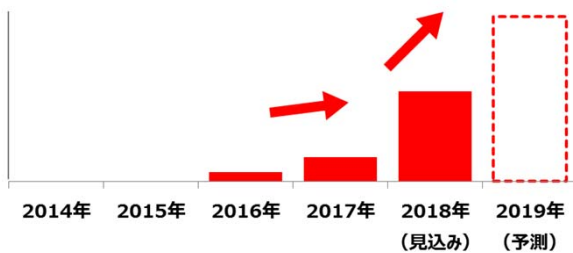


## デジタル化で会場調査を効率的に！

十数年前にWeb調査が誕生してから、IT機器や通信環境の進化に伴い市場調査をとりまく状況も急速に変化しています。



MRSでのタブレット使用調査件数推移



会場調査、いわゆるCLTに関しては、旧来どおり紙の調査票で実施することが一般的でした。

しかし、スマートフォンやタブレットが広範に普及した今日、紙の調査票に固執することなく、より良い調査、対象者にとって快適な調査を実施するためにCLTでのタブレット端末の活用が既に進んでいます。



**iPad Pro (10.5inch)**  
2,224 x 1,668ピクセル (264ppi)  
A10X Fusionチップ搭載  
12メガピクセルカメラ  
4Kビデオ撮影 (30fps)  
FaceTimeビデオ  
Touch ID  
3軸ジャイロ  
加速度センサー  
気圧計  
環境光センサー  
※外付けキーボードあり

付属キーボードで  
PC同様の文字  
入力も可能

**MRSでは iPad を導入し、  
CLTでの活用を進めています。**

# CLTを iPad でおこなうと、こう変わります。

## CLTで「できること」が増えます！

⇒ 動画の再生や音声の再生が可能

## 検票・矛盾チェックが不要！

⇒ 対象者の待ち時間が短縮

## 進捗の見える化！

⇒ 回答状況がリアルタイムでわかります

## 集計ツールを利用可能！

⇒ お客様のお手元で無料で集計ができます

従来のCLTのメリットは全て引き継ぐことができます

### <従来のCLTの主なメリット>

機密性の高いパッケージ、コンセプト調査ができる（テスト品管理、秘密保持の徹底）

試飲・試食調査の場合の温度管理ができる（全ての対象者が同じ条件）

自由回答のプロベリング（深堀り）、主語・述語やよし悪しの補足ができる

対象者のリアルな反応の観察。特定の対象者へのインタビューができる